

わかしま

倉敷市立下津井東小学校
学校だより
令和3年4月8日第1号

この度の異動で、本荘小学校から転勤して参りました校長の小原克彦です。

私は保育園に通っているとき、おばあちゃんに会いたいと言って、保育園を脱走して田んぼの畦道を泣きながら家に帰る、そういう子どもでした。その頃の私は何をすることも自信がなく、「毎日が楽しい」とはとても言えない状態でした。そんな私も今では社会人として、何とか毎日楽しく生きています。小学校の先生がととてもよくしてくださったお陰です。そういう訳で、私は小学校の教員を30数年やってきました。当時の小学校の先生方からいただいた恩を、4月からはこの下津井東小学校の子どもたちに返していけたらと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

始業式の話

7日の始業式で、次のような話を児童のみなさんにしました。

新しい担任の先生と一緒に、新しい気持ちで、新しい学年がスタートしました。

さて、下津井東小学校のみなさんに、これからの1年間、頑張ってもらいたいと思っていることが2つあります。しっかり聞いておいてください。

一つ目は、自信をつけてほしいということです。自分自身に自信をもつことができれば、生活が楽しくなる。明日への希望がもてる。また、頑張ろうという気持ちになれる。でもね、何にもせず、自信をつけることはできません。勉強でも運動でも、できなかったことができるようにならないと、自信はつきません。ぜひ、自信をもつことができるようになるまで頑張ってもらいたいと思います。

二つ目は、「人のよいところを見つける」です。人の悪いところを見つけるのは、とっても簡単。誰にでもできる。友達のマイナス面を見つけて、陰でコソコソ言うなんて、最低だし、健康にもよくない。人のよいところを見つけるのは、頑張らないとできない。でも、やってみると、なぜだか、自分が気持ちよくなる。私も去年一年間意識してやってみただけで、とても幸せな気持ちになりました。なんだか不思議だけど、やってみると、分かります。

2つとも、私が今心から思っていることです。ぜひ、やってみてください。

校舎から見える風景

山下教頭先生に、校舎を案内していただきました。校舎から見えるとても美しい風景に、感激しました。皆さんの方がよくご存じだと思いますが、少しだけご紹介します。

